

阿部竜之介 『Pepeの視点』 - 努力は、きっと報われる？

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

February / 10 / 2023 # 119

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『努力は、きっと報われる？』

[2] Pepeのひとりごと

『道具の選択』

[3] おすすめ動画

『Ian Bousfield, Trombone』

『Two Part Invention by Philip Sparke - Mai Kokubo & Yuki Yamazaki トゥー・パート・インヴェンション(P. スパーク)』

[4] 演奏のヒント！

『基礎練習に関するヒント』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『努力は、きっと報われる？』

先週末から、フランスに住んでいる姉とその娘（僕からみた姪）が日本に来ています。

約6年ぶりの日本なのですが、日本に来るように計画していたときに新型コロナのパンデミックがあって来れなくなっていたので、

「ついに！」という感じでやっと来れました。

姉はもちろん日本語が話せますが、フランスで生まれ育っている姪は日本語を話すことができなくて、主にフランス語で話します。

もちろん、僕はいつも姪や甥と会うといつもフランス語で話すのですが、僕自身がフランスに住んでいたのは2002年まで。なんと、もう20年前のこと・・・（驚）。

でも、なんとかかんとかコミュニケーションは取れています。フランスにいた当時、必死に勉強したけど、少しはその時の努力が報われているのかなあ？そう考えると、いろいろなことに一所懸命取り組んでいくことは大切なのだなあ、と感じています。

楽器だけでなく、言語もがんばってみると、役に立つことが多いですよ。;)僕もまだまだなので、英語、フランス語、ドイツ語とがんばってみようと思います。:)

[2] Pepeのひとりごと

『道具の選択』

年が変わり、そろそろ年度も変わる時期になってきますね。卒業、進学を控えている人は、そろそろ先のことがわかってきた頃でしょうか。

そうなると全国各地の楽器屋さんでは年度変わりに合わせての(?)いろいろとお得なキャンペーンが始まってくると思います。

この機会に楽器やマウスピースの購入や買い替えを考えている人もいるかと思います（ここ数ヶ月の様々な値上げのためすでに買い替えなどをした人も多いかと思いますが）。

去年は、僕自身が講師をしているESA音楽学院専門学校の生徒さんたちがマウスピースや楽器を買い替えた機会が例年よりもたくさんありました。その全てに付き合っ選定のお手伝いをしたのですが、その買い替えをした生徒さんみんな、その後ものすごく上達をして驚くとともに感心した経験をしました。

そう、「道具はとても大切」なんです。

僕自身、すごくこだわるタイプではないので、あまりにも周りから見てわかるような不具合がない限りは僕から道具を変える提案はやらないのですが（みんな、今使っているものは自分で吹きやすいものを選んで吹いていると思っているので）、去年のいくつかの買い換えのあとの驚きの変身を経験して、こちらから楽器やマウスピースの選択について

質問をしていくのもありなのだと思います（どのような経緯で今のものを吹いているのか、など）。

あまりにも無知で他のものを吹き比べをしたことがない人が多いことに驚いたのですが、それは、僕が無知だったのでしょう。

大阪という大きい街、いつでも様々な種類のものを吹き比べることができる世界でもトップを誇る環境に住んでいても、その（吹き比べの）経験がないと、「吹き比べ」という発想すら出てこない、という世界を知ることができました。

マウスピースや楽器を変えた生徒たちは、その後、それまで苦労していた音色、音量や音域（特に高音域）が面白いように上達していき、レッスンの度に笑顔を見ることができて、僕自身もとても幸せな時間を過ごせました。

これからはこの経験から学んだことを活かして、最適な道具を使っているかどうかの確認と、自分に合ったものを選ぶ方法などもレッスンの一環としてやっていきたいと思っています。 :)

[3] おすすめ動画

『Ian Bousfield, Trombone』

<https://www.youtube.com/watch?v=8rM0B5NeoBw&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=2>

今月の1つ目の動画は、Trombone奏者のIan Bousfield氏のインタビューです。氏の興味深いこれまでのキャリア（ロンドン響からウィーンフィルへの移籍など）について知ることができますよ。英語は早口なので聞きやすいというわけではありませんが、ぜひ観てみてください。

『Two Part Invention by Philip Sparke - Mai Kokubo & Yuki Yamazaki トゥー・パート・インヴェンション(P. スパーク)』

<https://www.youtube.com/watch?v=pUhmPkAZSSQ&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=9>

2つ目の動画は、Euphonium奏者の小久保まいさんと山崎由貴さんのデュエットです。

Euphonium奏者たちがとても身近に感じている作曲家の一人、P.Sparke氏の作曲したこの曲は、デュエットの曲としてとてもチャレンジングな曲の一つですね。

簡単にやろうとは思えない曲だし、デュエットの相手を見つけるのも簡単ではないだろうけど（笑）、やりがいのある曲だと思います。

まだこの曲にチャレンジしたことない人は、これを観て思い切ってチャレンジしてみませんか？ ;)

[4] 演奏のヒント！

『基礎練習に関するヒント』

今月は、基礎練習に関するヒントを。
基礎練習と一言と言ってもものすごく範囲が広いですねえ（笑）。

今回は、音域について。

みなさん、基礎練習（ロングトーン、リップスラー、タンギング、音階など）では広い音域で練習をしていますか？
もし、中音域でしかやっていないのであれば、ぜひ広い音域で練習をするようにしてみてください。

僕の個人的な印象ですが、中音域でしかやっていない基礎練習は、あまり役に立たない、キツイ言い方をすると自己満足的な基礎練習になっている可能性があると思います。

例えば、タンギング。

中音域で練習をするのは口もバテにくいしやりやすいと思います。
でも、曲の中では高い音域や低い音域でもタンギングは必要です。
しかもその種類は速い、遅いだけではなくて、ハッキリ、ぼやけたような、コンパクトな、などなど多岐にわたります。

曲の中で出てきてからその音域で練習したのでは、遅いんです！
普段から基礎練習としてやっていると、どの曲をやっても基本的なところ（譜読み）で時間を取られることなく、「音楽」のための練習時間を使うことができるようになります。

なので、基礎練習では、ぜひ広い音域で練習をするようにしてください。

毎日広い音域をする必要はありません。
練習があまり取れない人は、「今日は中、高音域で、明日（次回）は中低音域で」というような感じでやってみましょう。

編集後記

年が明けたと思ったら、あっという間に2月になっていますねえ（汗）。

こりゃ、もうすぐ夏休みだ（笑）。

今月と来月は日本を離れることがあるので、いろいろと頭の中もバタバタとしています。

来週はスウェーデンに行きます（来月はイギリスです）。
準備という準備は特にありませんが、最近はパスポート、現地で使う用のSIMカード（とクレジットカード）があれば、なんとかなるだろう、と考えています。
最近は、飛行機のチケットも持っていなくても大丈夫ですからねえ（メールなどでOK）。

最後に、宣伝です。

3月9日（木）19時から、「えばたんち」の生配信に出演します！

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/0297qjfbu1w21.html?fbclid=IwAR2eqnkvE3HtFFGliTBDIcdXScziDvIQ6mHfIDwXe5GCEi7E0Nu8bU2-yrQ>

生配信で演奏もします。投げ銭もやるようなので、ぜひ観てくださいね～！！
よろしくお願いします！

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>